

講演会

# 災害から学ぶ心のケア —トラウマを理解する—

東日本大震災から14年目を迎えました。これまで、避難を続けざるをえない方、帰還された方、被災地に新たに移住される方、そうした住民を支える支援者の方と、被災の影響を受ける様々な状況に合わせて心のケアが行われてきました。本プログラムでは、災害時に心理支援活動を行う予定のある方、興味のある方を対象に、これまでの心のケアについて振り返るとともに、福島における今後の課題や、トラウマについての理解をさらに深めるためのアプローチ「トラウマインフォームドケア」を紹介したいと思います。



前田 正治 (福島県立医科大学)  
「東日本大震災・原発事故からの心のケア」



西 大輔 (東京大学)  
「トラウマインフォームドケアの日本での広がり」の課題」

3月21日 (金)

13:00 ~ 16:00

福島県立医科大学 福島駅前キャンパス  
3階 講義室1

参加費  
無料

お申し込み方法：

「東北大学コンダクター型災害保健医療人材の養成プログラム」HP、  
もしくは右のQRコードから3/7 (金) までにお申し込みください。  
<https://www.dcmd.hosp.tohoku.ac.jp/curriculum/entry/>

お問い合わせ先：

福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座  
Tel: 024-547-1887 E-mail: d-kokoro@fmu.ac.jp

主催：福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座  
共催：一般社団法人 福島県精神保健福祉協会 ふくしま心のケアセンター  
東北大学コンダクター型災害保健医療人材の養成プログラム

